



埼玉あるけ通信



HPのQRコード

題字：上田 清司 埼玉県知事

〒330-0064 さいたま市浦和区岸町 1-4-5-102 TEL (048-831-4702) FAX (048-825-4166)

インターネット・ホームページ・アドレス <http://www.saitama-walking-kyokai.jp/> 郵便振替口座：00110-2-544531

NPO SWA事務所(休日：土・日曜日、祝日と協会指定日) 開所時間：10:00~17:00

発行所 NPO 法人埼玉県ウォーキング協会(NPO SWA) 発行者 小川 正 編集責任者 大澤 宏

第11回通常総会が開かれました!

2月6日(土) 飯能市役所本庁舎別館において、第11回NPO法人埼玉県ウォーキング協会の通常総会が13時00分から16時10分まで行われました。

当日は上田埼玉県知事の代理として埼玉県保健医療部・健康長寿課長 矢島 謙司様を始め地元の飯能市教育長 澤田 清志様、JWA常務理事 片山 篤様 東松山市長 森田 光一様、SAML加盟の東松山市、飯能市、川口市、さいたま市、秩父市、SWAの加盟団体の代表の方々が来賓として来られました。総会は正会員の過半数の出席で成立。平成27年度の事業、決算報告、監査報告につづき平成28年度の事業計画、予算、役員人事が審議され承認されました。【詳細内容は総会資料をご覧ください】

会長あいさつ(要旨)と写真にて総会の様子をご報告いたします。

(編集委員会)



第11回通常総会、小川会長の冒頭挨拶で始まる

会長あいさつ(要旨)

埼玉県ウォーキング協会は、昭和53年(1978年)10月、埼玉県歩け歩け協会としてスタートし、平成13年(2001年)埼玉県ウォーキング協会と改称、平成17年10月、NPO法人に衣替えをし、ウォーキングを愛好する方々の先頭に立って活動してまいりました。

昨年2月、NPO法人としての第10回通常総会(通算37回目)を川口市で開催し、事業計画や予算等について承認をいただき、それに基づいて多種・多彩な事業を展開してまいりました。

この1年間、会員はじめ多くの皆様から、様々な御指導、御支援、御協力を賜りましこと、まことに有難く厚く御礼申し上げます。



「歩け歩け運動綱領」を朗読する
小林副幹事長

当協会は、平成25年から、「総会」と「総会記念ウォーク」を切り離し、総会は県協会の正会員の皆様を対象とし、事業、予算等について時間をかけてじっくりと協議して頂く場といたしました。

なお、別に、正会員、賛助会員及びウォーキング愛好者等を対象に、第861回例会として「総会報告・表彰式・記念ウォーク」を2月28日(日)に坂戸市で開催いたします。

本日はNPO法人に切り替えてから11回目の通常総会、通算38回目になりますが、ここ飯能市・市役所会議室で開催いたします。

本日の総会には、当協会の名誉会長である上田



飯能市教育長澤田様より歓迎の挨拶をいただきました。

埼玉県知事の代理として埼玉県保健医療部・健康長寿課の矢島課長様、本会の顧問でもある地元飯能市の久保市長の代理・澤田教育長様、同じく顧問の東松山市・森田市長様をはじめとして、日頃お世話になっております自治体の代表の皆様、そして、ウオー



知事代理 矢島様よりお祝辞をいただきました。

キング関係では、日本ウオーキング協会の常務理事である千葉県協会の片山会長様、埼玉県協会の加盟団体の代表の方々など、多くの御来賓の御臨席をいただいております。

御多用な中お出かけいただきました来賓の皆様の、埼玉県ウオーキング協会に寄せる御支援、御指導、御協力に心から感謝申し上げます。



JWA 片山様、東松山森田市長からもお祝辞をいただきました

本日の総会では、平成27年度に展開いたしました事業などの報告、平成28年度の事業計画や予算等についての承認をお願い申し上げることになります。会員の皆様方から適切な御意見、御提言をいただき、埼玉県ウオーキング協会が、平成28年度に大きく羽ばたけますようお願いいたします。



総会会場は来賓の見守るなか、真剣に審議する正会員

ところで、私は、当協会の機関誌「埼玉あるけ通信」の新年号において、「SAMLの充実・発展を背景にウオーキングの輪を広げよう」をテーマとして、より多くの方々に、「歩ける喜び・歩く楽しさ」を味わって頂こうと申し上げました。

皆様ご案内の埼玉県マーチングリーグ(SAML)は、一昨年11月2日、東松山市の日本スリーデーマーチの会場で結成の調印式を行い、昨年4月から具体的に動き出しました。

4月の秩父いってんべえウオーキング、5月の飯能新緑ツーデーマーチ、9月のきらり川口ツーデーマーチ、11月の東松山市・日本スリーデーマーチと順調に進行し、この3月のさいたまーチ・見沼ツーデークォークで、SAMLの1年次の大会を終了し、4月からは2年次を迎えることができます。

県協会は、組織の総力を挙げてこの実践に取り組み、それを核としてウオーキングの輪の拡大に努め、より多くの皆様に歩ける喜び・歩く楽しさを味わって頂けるよう努めて参ります。



第30回スリーデーマーチでSAMLの堂々の行進
後方はSWA加盟団体が旗を手に行進

なお、この3月13日に開催する、小、中、高校生などに焦点をあてた「卒業記念ウオーク・武蔵野十里」は全国唯一の取り組みとして31回目を迎えます。

また、1昨年1月から始めた埼玉県内の全ての市・区・町・村を歩いて回る「健康長寿・彩の国めぐり・全市区町村リレーウオーク」は、県協会の例会として位置づけておりますが、毎回好評で、すでに、およそ60の地域に足を踏み入れております。

上田知事様をはじめ、訪問した地域の首長様方から頂いた「一言メッセージ」をもとに素晴らしい記録集ができればと考えております。

県協会はこれからも、多種・多彩な事業に取り組んでまいります。その展開にあたっては、日本ウオーキング協会や関東甲信越ブロックのウオーキング協会、当協会の加盟団体や友好団体などとの連携を一層強化して、「全国に埼玉あり」「さすが埼玉」といわれるよう、より一層の努力を続けてまいります。

埼玉県ウオーキング協会は「NPO法人としての理念」を体し、すべての役員が一丸となって、「地域社会への貢献」、「ウオーキングの仲間の輪の拡大」、「魅力ある事業の開発」「自治体・企業・団体等との連携の強化」などに取り組んでまいります。

皆様の更なる御指導・御協力をお願いし、総会にあたっての会長挨拶といたします。